

品番：UC-111 品名：フローユーレット

(2液型ポリウレタン樹脂塗料)

---

仕 様 書

---

玄々化学工業株式会社

## ホルムアルデヒド放散等級

F [(社)日本塗料工業会登録 登録番号 G01059]

F は建築基準法における屋内に面積の制限なく使用できる建築材料を示す規格です。

## 特長

耐水、耐薬品性に優れるクリヤーで木質素材との密着性がよく、木材の寸法安定化に寄与する。

高光沢な仕上がり感が得られる。

柔軟性、硬度等バランスのとれた性状を有する。

学校環境衛生基準適合品

## 用途

屋内木部全般。体育館・学校の教室・キッチンカウンターなど、特に性能を要求される場所に最適。

## 塗装用具

スプレー、刷毛塗り、コーティングモップ

## 塗膜物性試験

塗装品番：UC-111（フロアーユレット）

試験材料：ブナ無垢材 塗布量：60～80 g/m<sup>2</sup>（3回塗り）

試験項目	試験方法	試験結果
光沢	60 鏡面反射率	95 以上
塗膜硬度	鉛筆硬度	H～2H
耐摩耗性	JISK5600 テーバー磨耗試験 1	8mg/10回
寒熱繰り返し試験	50 95% 2時間 - 20 2時間を5サイクル	異常なし
伸展性	エリクセン試験機（カップ）	7mm 異常なし
耐水性	20 一週間浸漬	異常なし
	60 温水一週間 60 恒温槽 2時間を2サイクル	異常なし
耐湿性	50 95%RH 7日間	異常なし
対沸騰水性	沸騰水 1時間浸漬	異常なし
屈曲性	屈曲試験機（2m/m、180°）	異常なし
耐塩水性	5%NaCl 一週間浸漬	異常なし
耐酸性	5%酢酸 24時間浸漬	異常なし
耐アルカリ性	1%炭酸ソーダ 24時間浸漬	異常なし
耐アルコール性	60%エタノール 24時間浸漬	異常なし
密着性	碁盤目テスト（1mm）	100/100

## 塗装工程

適用範囲：一般木部・床 屋内用（未塗装の場合）

仕 様：フローリング 2液ウレタン 透明 ツヤあり仕上げ

工程	使用材料 / 配合比 (重量比)	塗布量 (1回)	塗り重ね 乾燥時間 (20 )
1	素地ごしらえ	サンドペーパー P80~P180 (ポリッシャー研磨)	
2	下塗り	フロアユーレット(UC-111) 100 ゲンゲンB液(CB-151) 50 ピュアうすめ液 50~60	60 g ~ 80 g/m <sup>2</sup> 8時間以上
3	研磨紙ずり	サンドペーパー P80~P180 (ポリッシャー研磨)	
4	中塗り	フロアユーレット(UC-111) 100 ゲンゲンB液(CB-151) 50 ピュアうすめ液 50~60	60 g ~ 80 g/m <sup>2</sup> 8時間以上
5	研磨紙ずり	サンドペーパー P80~P180 (ポリッシャー研磨)	
6	上塗り	フロアユーレット(UC-111) 100 ゲンゲンB液(CB-151) 50 ピュアうすめ液 50~60	60 g ~ 80 g/m <sup>2</sup> 8時間以上

仕 様：一般木部 2液ウレタン 着色 ツヤあり仕上げ

工程	使用材料 / 配合比 (重量比)	塗布量 (1回)	塗り重ね 乾燥時間 (20 )
1	素地ごしらえ	サンドペーパー P180~P220	
2	着色	ピュアステインPG(ZPライン) 100 ピュアうすめ液 適宜	1時間以上
3	拭き取り	全面ウエスで拭き取り	
4	下塗り	フロアユーレット(UC-111) 100 ゲンゲンB液(CB-151) 50 ピュアうすめ液 50~75	60 g ~ 80 g/m <sup>2</sup> 8時間以上
5	研磨紙ずり	サンドペーパー P320~P400	
6	中塗り	フロアユーレット(UC-111) 100 ゲンゲンB液(CB-151) 50 ピュアうすめ液 50~75	60 g ~ 80 g/m <sup>2</sup> 8時間以上
7	研磨紙ずり	サンドペーパー P320~P400	
8	上塗り	フロアユーレット(UC-111) 100 ゲンゲンB液(CB-151) 50 ピュアうすめ液 50~75	60 g ~ 80 g/m <sup>2</sup> 8時間以上

仕 様：一般木部 2液ウレタン 着色 ツヤあり仕上げ

工程	使用材料 / 配合比 (重量比)	塗布量 (1回)	塗り重ね 乾燥時間 (20 )
1	素地ごしらえ	サンドペーパー P180 ~ P220	
2	着色	アクア AP ステイン (SP ライン) 100 水 適宜	3 時間以上
3	拭き取り	全面ウエスで拭き取り	
4	下塗り	フロアユーレット (UC-111) 100 ゲンゲン B 液 (CB-151) 50 ピュアうすめ液 50 ~ 75	60 g ~ 80 g / m <sup>2</sup> 8 時間以上
5	研磨紙ずり	サンドペーパー P320 ~ P400	
6	中塗り	フロアユーレット (UC-111) 100 ゲンゲン B 液 (CB-151) 50 ピュアうすめ液 50 ~ 75	60 g ~ 80 g / m <sup>2</sup> 8 時間以上
7	研磨紙ずり	サンドペーパー P320 ~ P400	
8	上塗り	フロアユーレット (UC-111) 100 ゲンゲン B 液 (CB-151) 50 ピュアうすめ液 50 ~ 75	60 g ~ 80 g / m <sup>2</sup> 8 時間以上

体育間塗装の場合は上塗り前にライン引きを行って下さい。

体育館などのスポーツ施設などでのご使用の場合には 1 週間以上の養生をして下さい。

ピュアうすめ液は、季節により TU-11-P(冬用)、TU-12-P (春秋用)、TU-13-P (夏用) をお使い下さい。

湿度が 80% を超える場合は、ブラッシング現象を避けるため、TU-39 (リターダー) を 10 ~ 20% 混入して下さい。

## 体育館フローア塗料の滑り試験

滑り抵抗指標

試験方法	JIS A 1454(高分子系張り床材試験方法)6.12 滑り性試験に従った。 試験条件：乾燥状態・試験体表面を清掃し、乾燥させた状態 滑り片：硬さ (A 型) 75、厚さ 6mm の SBR 製 (スポーツシューズ想定)
滑り抵抗係数 (C.S.R)	1.438

滑り抵抗係数が 0.8 以上はノンスリップ性に優れ、滑り転倒しにくい数値です。

備考：ブナ無垢材に塗料を 3 回ぬり (80 g ~ 90 g / m<sup>2</sup>) したものを試験体とした。

試験機関：(財) 建材試験センター

## 警告と注意事項

### 警告

引火性の液体である。

溶剤中毒の恐れがある。

### 注意事項

吸入したり、皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ等の健康障害を起こす恐れがありますから、取り扱いには下記の注意事項を守って下さい。

本製品を御使用の際には、安全データシート（SDS）をよくお読み下さい。

取り扱い作業所は、火気の無い所で行い、局所排気装置を設けて下さい。又、燃料には使用しないで下さい。

塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。

取り扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスク、又は送気マスク・保護手袋・前掛等を着用して下さい。

容器からこぼれた場合には、布で拭き取って水をはった容器に保管して下さい。

塗料の付着したウエス・塗料カス・研磨粉・スプレーダスト等は廃棄するまで必ず水に浸け置きして下さい。

取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。

目に入った場合には多量の水で洗った後、又誤って飲み込んだ時にはできるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

蒸気・ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

火災時には炭酸ガス・泡又は粉末消火器をご使用下さい。

よくフタをし、40℃以下で子供の手が届かない所へ保管して下さい。

中身を使い切ってから廃棄して下さい。

商品の仕様、品番につきましては予告なしに変更する場合がありますのでご了承願います。

他社製品との併用については、ご確認の上、ご使用願います。

素材により実際の色調と異なる場合がありますので、必ず試し塗りを行ってからご使用願います。

塗布量及び乾燥時間は、素材の種類や気温・温度などにより異なりますので目安として下さい。

ご使用前には商品に貼り付けてある取り扱い、注意文をお読み下さい。